

園だより



http://www.town.minano.saitama.jp/kinder/



No.4
令和6年4月25日
皆野町立皆野幼稚園



「年少さんの第一関門」



令和6年度が始まってから二週間、子供たちは新しい環境のもとで、多少の不安や緊張を抱えながらも毎日元気に登園しています。

そんな中、毎年のことながら、入園式の翌日や土・日の連休明けなどは、新入園児たちの登園が心配になります。迎えに行ったバスを見つけるや否や逃げ回ったり、親の陰に隠れて涙を浮かべたりと、その気持ちが痛いほど伝わってきます。

毎年、ここが年少さんの第一関門。

何としても、乗り越えさせなければなりません。時には、泣きわめく子を抱いてバスに乗せることもあります。園に着いても立ち直れず、そのうち泣き疲れた様子を感じ取り、職員がおんぶ紐で寝かしつけることも度々です。

しかし、今年の新入園児は、お家の人との別れ際に泣いてしまう子もいましたが、職員が両手を広げると、すぐに抱き移り、車内に乗り込むことができたのです。しかも、バスに乗ってしまえば、「今日は何して遊ぶか？」の問いかけに、「お砂場遊びがやりたい」と、気持ちの切り替えがとても早くできるそうです。

今、教育界で密かに話題となっていることは・・・。

現代の社会は、不確実性で不安定だと言われています。加えて、少子高齢化が加速し、熱波や洪水などの異常気象も拍車をかけています。

そんな世の中を生き抜くために大切なことは、『困難な状況から立ち直る力』（レジリエンス）だと言われています。ゴムボールに例えると、指で押してへこんだ様子がストレスで、指を離すと元に戻る、これが立ち直る力・回復力だと言えれば分かりやすいと思います。先程紹介した年少児は、まさにこの「レジリエンス」が高いのです。つらく悲しい気持ちをいつまでも引きずることなく、気持ちを切り替えて、次の場面に立ち向かうことができているのです。（将来、大物になるかも？）

こうしたレジリエンスを高めるために、幼児期からの対応策として2つ紹介されていました。

- ① 祖父母や小さい子など、人を助ける・人の役に立つ機会を増やす。
- ② ハンカチや洋服・絵本など、親が決めるのではなく、自分で決める機会を増やす。

オーストラリアでは、レジリエンスを身に付けるトレーニングを、すでに教育に取り入れているそうです。

園では、これから様々な栽培物を育てる体験活動を行う季節を迎えました。こうした経験を通して、非認知能力を育み、レジリエンス力の向上へも繋げていきたいと考えています。

各ご家庭では、今年何を栽培しますか？

さあ、年少さんの第2関門は、「トイレ」です。失敗や成功を繰り返しながらのチャレンジです。



5月生まれのおともだち

おたんじょうび おめでとう

4歳になります

1名

5歳になります

2名

6歳になります

2名

5月行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 給食開始	2 身体測定	3 祝 憲法記念日	4 祝 みどりの日	5 祝 こどもの日
6 振替休日	7	8 英語であそぼう (中・長)	9 内科検診	10	11	12 母の日
13	14	15 英語であそぼう (中・長)	16	17 誕生会	18	19
20	21	22 英語であそぼう (中・長)	23	24 親子 バス遠足	25	26
27	28	29 英語であそぼう (中・長)	30	31 避難訓練		

※「英語であそぼう」について、年少組は3学期から行います。

お願いとお知らせ

1 給食について

- ・5月1日（水）より、給食が始まります。
- ・長期間、欠食の見込まれる場合は、早めに園へ連絡をしてください。
- ・食中毒の心配もありますので、給食の持ち帰りはしていません。もしも、何か持ち帰りましたら、すみやかに処理してください。
- ・『献立表』を毎月配布します。いろいろな素材が使われていることがわかります。野菜が嫌われがちですが、食わず嫌いなこともあります。家庭でも工夫して、いろいろな味を経験させ味覚を育てるようにしていきましょう。
- ・食物アレルギーについては、すでに手紙を配布してあります。ご確認をよろしくお願いいたします。

2 手指の消毒について

幼稚園では、『花王：ピオレ U 手指の消毒液』を使用しています。体質的に合わない、炎症を起こすなどの症状が考えられる場合には、連絡をください。

3 幼稚園の通用口について

通用口は、子供たちの安全の為に、外側から鍵がかかるようになっています。ご面倒ですが、来園の際には、出入りの度に、必ず外側の鍵をかけるようお願いいたします。そして、インターフォンでお名前と要件をお伝えください。また、お迎えの際など、通用口を出ましたら、お子さんとしっかり手をつないで、事故等ないように注意してください。

4 連休の過ごし方について

子供たちも心待ちにしている、ゴールデンウィークがやってきます。予定がある方も、そうでない方も、それぞれの過ごし方がありますね。幼稚園からは、一つだけお願いです。連休明けは、どうしても登園が心配な様子が見受けられます。そこで、連休中も、隙間時間で構いませんので、幼稚園との生活が遠いものにならないよう、配慮して（園のことを話題にする、YouTube の体操などをみるなど…etc）いただくとありがたいと思っています。

連休明け、スムーズに登園できますよう、よろしくお願いいたします。